

オイルクーラーキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別オイルクーラーキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド №	15004-AZ002
製品説明書品番	E04261-Z60030-00 Ver.3-3.01
整備要領書品番	WM4002
メーカー車種	マツダ アンフィニ R X - 7 E-FD3S
エンジン型式	13B-REW
年 式	1991年12月～1998年12月
備 考	・純正ツインエンジンオイルクーラ(5MT・ハードサス仕様 グレード名：R,RZ,R2,RS,RB)車両対応。 ・エアガイドはノーマルバンパ対応。 ・バンパを変更している場合は冷却性能を確保するため、エアガイドを 加工または別途製作し、装着してください。 ・本製品からエンジンオイル油温・油圧センサの取出しはできません。 油温センサ取付けはエンジンオイルドレンボルト、油圧センサ取付けは オイルプレッシャスイッチ取付け穴を利用してください。 ・エンジンオイルの補充が必要となります。新品のエンジンオイルを用意 してください。

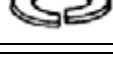
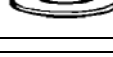
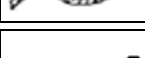
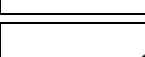
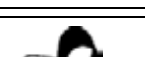
改訂の記録

改訂№	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2004/11	初版

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
1	15006-AK003	オイルクーラコア	2		
2	G15731-Z60060-00	エアガイド 右前№1	1		
3	G15731-Z60070-00	エアガイド 右前№2	1		
4	G15731-Z60080-00	エアガイド 右前№3	1		
5	G15731-Z60090-00	エアガイド 右前№4	1		
6	G15731-Z60140-00	エアガイド 右後№1	1		
7	G15731-Z60150-00	エアガイド 右後№2	1		
8	G15731-Z60160-00	エアガイド 右後№3	1		
9	G15731-Z60170-00	エアガイド 右後№4	1		
10	G15731-Z60100-00	エアガイド 左前№1	1		
11	G15731-Z60110-00	エアガイド 左前№2	1		
12	G15731-Z60120-00	エアガイド 左前№3	1		
13	G15731-Z60130-00	エアガイド 左前№4	1		
14	G15731-Z60180-00	エアガイド 左後№1	1		
15	G15731-Z60190-00	エアガイド 左後№2	1		
16	G15731-Z60200-00	エアガイド 左後№3	1		
17	G15731-Z60210-00	エアガイド 左後№4	1		
18	G15721-Z60050-00	オイルクーラスター 右№1	1		
19	G15721-Z60060-00	オイルクーラスター 右№2	1		
20	G15721-Z60070-00	オイルクーラスター 右№3	1		
21	G15721-Z60080-00	オイルクーラスター 左№1	1		
22	G15721-Z60090-00	オイルクーラスター 左№2	1		

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
23	G15721-Z60100-00	オイルクーラステー 左№3	1		
24	G15761-Z60010-00	オイルクーラホースステー	2		
25	G15750-K00080-00	オイルクーラホース№1	1		90° -150cm-90°
26	G15750-K00680-00	オイルクーラホース№2	2		45° -70cm-90°
27		ボルトM8 L=25	2		P=1.25
28		ボルトM8 L=20	2		P=1.25
29		ボルトM6 L=20	20		P=1.25
30		フランジ付きナットM8	2		P=1.25
31		フランジ付きナットM6	20		P=1.0
32		プレーンワッシャM8用	4		
33		プレーンワッシャM6用 大径	4		
34		スプリングワッシャM8用	4		
35		スプリングワッシャM6用	20		
36		プレーンワッシャM6用	16		
37		ボタンボルトM4	43		
38		ワッシャM4用	86		
39		ナットM4用	43		
40	90445-068327	ユニオン	1		2個1Set
41	15719-034259	スパイラルチューブ	1		L=2500
42		タイラップ(大)	10		
43		タイラップ(中)	10		
44	90113-017100	サポートクランプ#12	2		5個1Set

パーツリスト

連番	コード№	品名	数量	形状	備考
45	17373-015100	サーモシール	2		
46	93050-002100TP	取扱説明書	1		
47	E04261-Z60030-00	取付説明書	1		

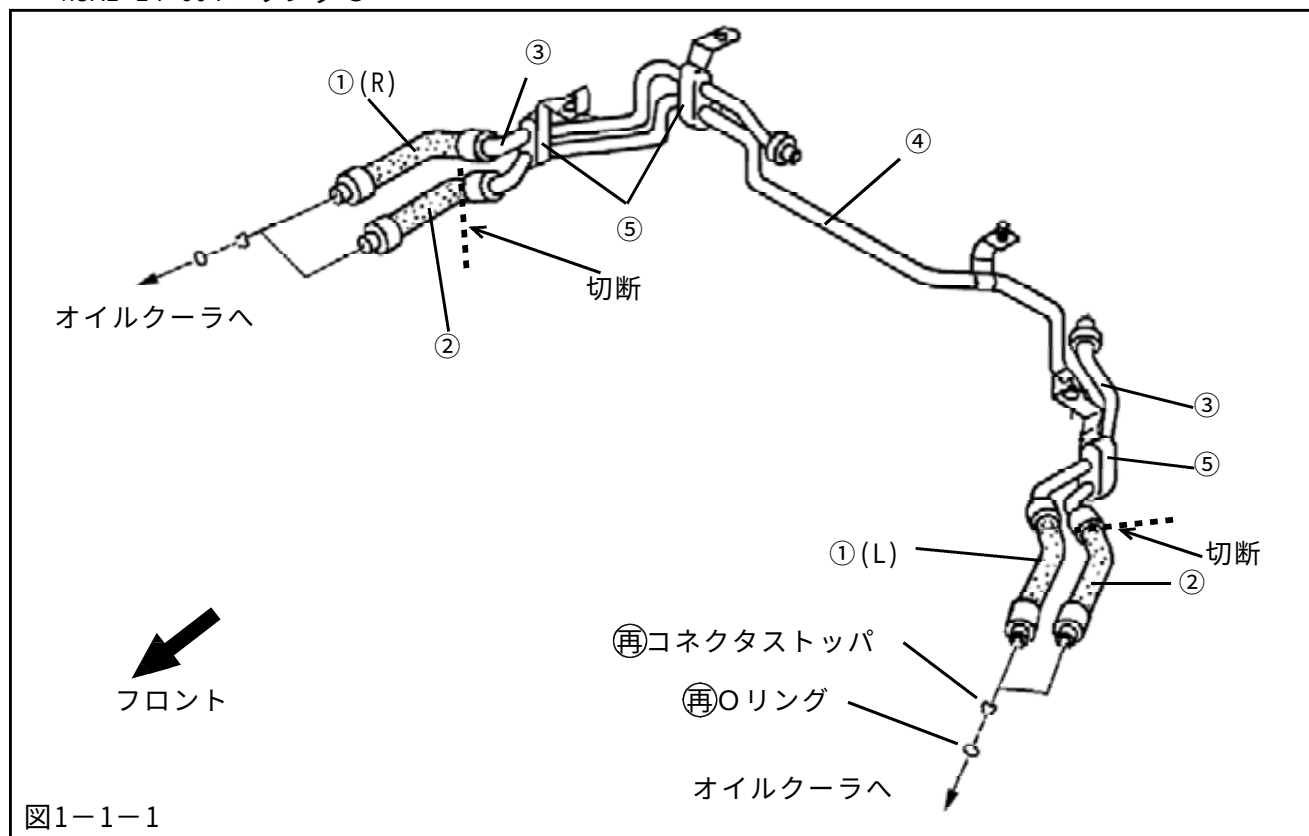
1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行ってください。

- (1) エンジンオイルを抜取ってください。
- (2) ブレーキダクト(左右)を取外してください。
- (3) フロントバンパを取外してください。
- (4) フロントレインフォースメントを取外してください。
- (5) コネクタストッパを取外し、①のホースとオイルクーラを切離してください。
コネクタストッパは再使用します。(図1-1-1)
- (6) オイルクーラを取外してください。
- (7) ④のパイプは不要になりますが、そのままにしておくと②の先端がキット内のオイルクーラコアと接触し、オイルクーラコアを破損する恐れがあるため、以下の方法で対処してください。
A：④のパイプを取外し対処する。(純正ラジエータ、インタークーラの脱着必要)
オイルクーラホースASSY (図1-1-1全体) を取外し、⑤のブラケットかしめ部を開放して
④のパイプを取外した後、③のパイプを再度車両に取付ける。(図1-1-1)
B：④のパイプは取外さずに②の先端がオイルクーラコアに接触しないようにする。
②のホースを図の位置で切断、またはP26を使用して、②の先端を①(L)及び(R)に固定する。(図1-1-1)
- (8) (6)で取外したオイルクーラのホース接続部からOリングを取外してください。Oリングを取外す際、
Oリングに傷がつかないように注意してください。Oリングは再使用します。

アドバイス

- ・ Oリングが再使用不可の場合、下記のマツダ純正部品を購入してください。
N3A1-14-604：リングO

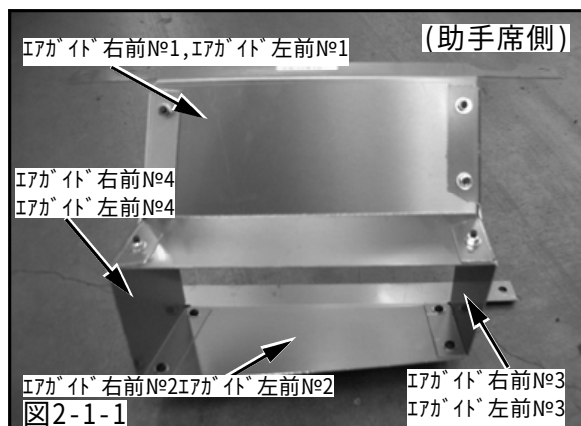


2. キットパーツ取付け

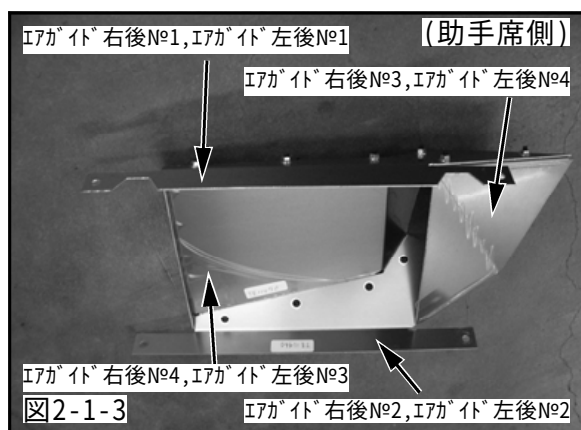
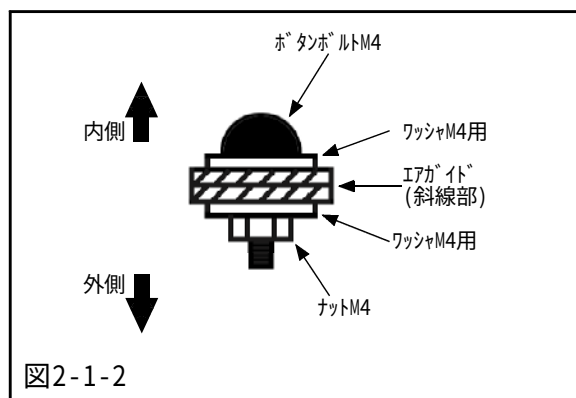
※キット内パーツ（オイルクーラコア, アタッチメントボルトB, オイルクーラホース, アダプタサーモAssy, 取出しアタッチメントAssy)のシール面, ネジ部, テーパー部に、キズや異物の混入がないことを確認してください。

2-1. オイルクーラコアの取付け

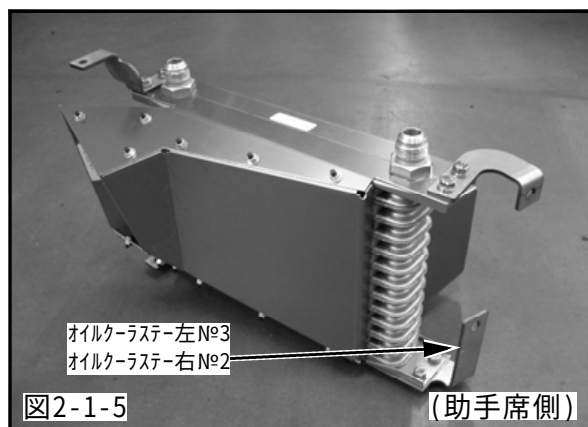
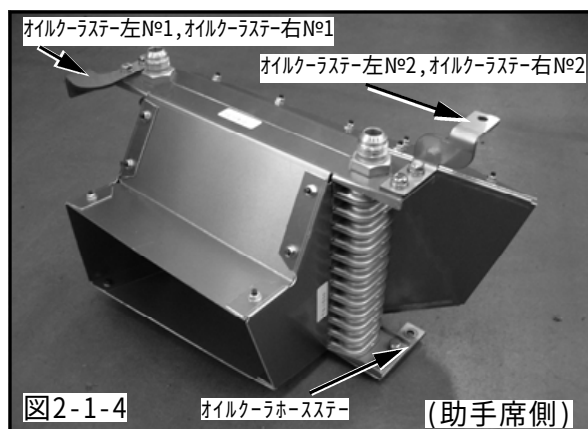
- (1) ボタンボルトM4, ナットM4, ワッシャM4用を使用して、エアガイド右前№1～№4を組立ててください。
同様にエアガイド左前№1～№4を組立ててください。
(P2×1, P3×1, P4×1, P5×1, P10×1, P11×1, P12×1, P13×1, P37×20, P38×40, P39×20)
(図2-1-1, 図2-1-2)



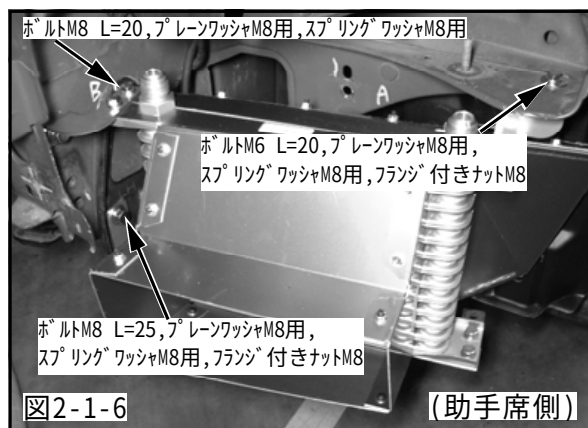
- (2) ボタンボルトM4, ナットM4, ワッシャM4用を使用して、エアガイド右後№1～№4を組立ててください。
同様にエアガイド左後№1～№4を組立ててください。
(P6×1, P7×1, P8×1, P9×1, P14×1, P15×1, P16×1, P17×1, P37×23, P38×46, P39×20) (図2-1-2, 図2-1-3)



- (3) 2-1. (1), (2)で組立てたエアガイドをボルトM6 L=20, プレーンワッシャM6用, スプリングワッシャM6用, フランジ付きナットM6を使用して、オイルクーラステー右№1~№3(左側はオイルクーラステー左№1~№3), オイルクーラホースステーと共締めにして、オイルクーラコアに仮付けしてください。
(P1×2, P18×1, P19×1, P20×1, P21×1, P22×1, P23×1, P24×2, P29×16, P31×16, P35×16, P36×16)
(図2-1-4, 図2-1-5) (写真は助手席側取付用コアAssy)



- (4) ボルトM6 L=20, プレーンワッシャM6用 大径, スプリングワッシャM6用, フランジ付きナットM6, ボルトM8 L=20, ボルトM8 L=25, プレーンワッシャM8用, スプリングワッシャM8用, フランジ付きナットM8用を使用して、オイルクーラコアを車両に取付けてください。
(P27×2, P28×2, P29×1, P30×2, P31×2, P32×4, P33×2, P34×4, P35×2) (図2-1-6) (写真は助手席側)



⚠ 注意

- オイルクーラコアを車両に取付ける際、無理な力が加わらないように取付けてください。
振動等により、オイルクーラコアが破損する恐れがあります。

2-2. オイルクーラホースAssyの取付け

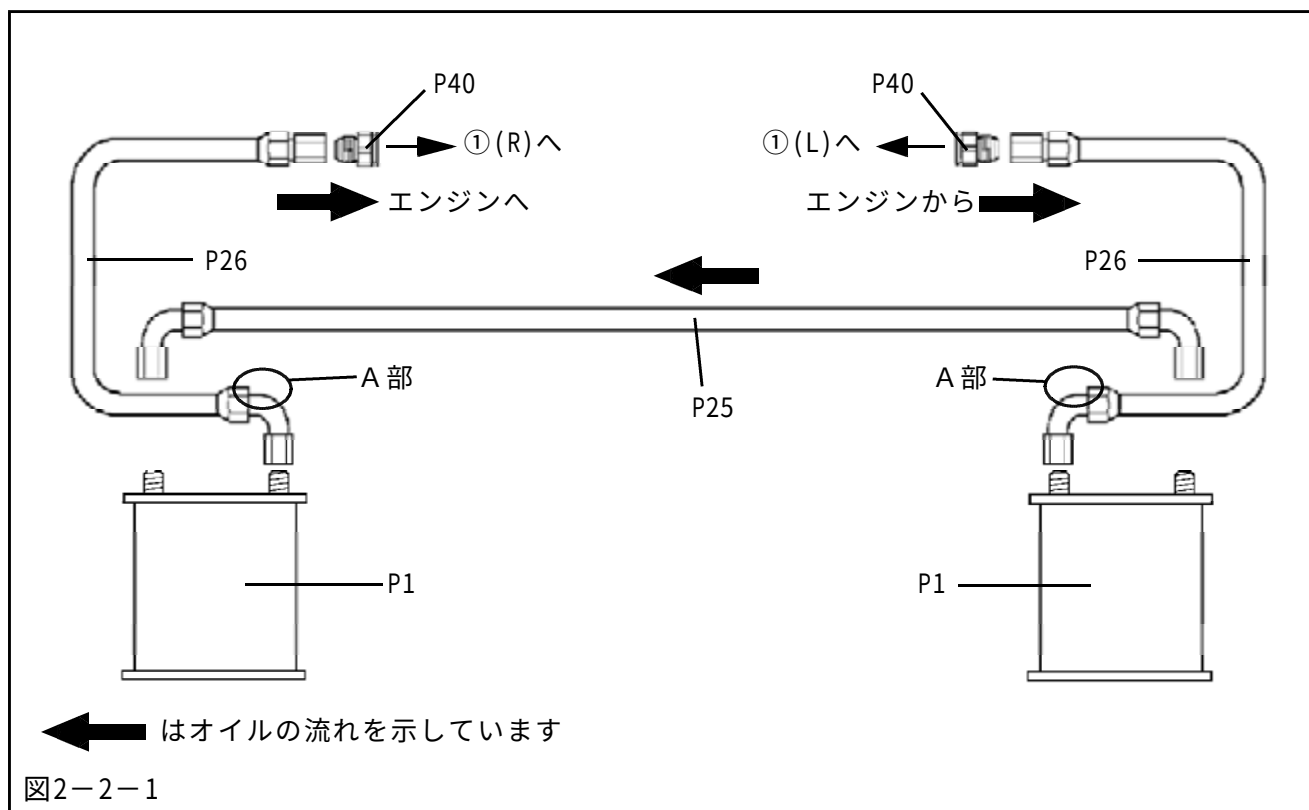
- (1) タイラップ(中)を使用して、オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2にスパイラルチューブを巻付けて固定してください。(P25×1, P26×2, P41×1, P43)
(2) ユニオンに1.(8)で取外したOリングを取付けてください。(P40×1)

(3)ユニオンをオイルクーラホース№2に取付けてください。(図2-2-1)

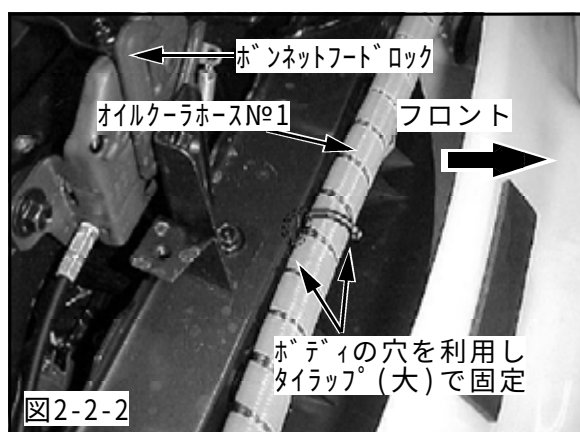
締め付けトルク (kgf・m)
T=1.5~1.8

(4)オイルクーラホース№1をオイルクーラコアに取付けてください。(図2-2-1)

締め付けトルク (kgf・m)
T=1.5~1.8

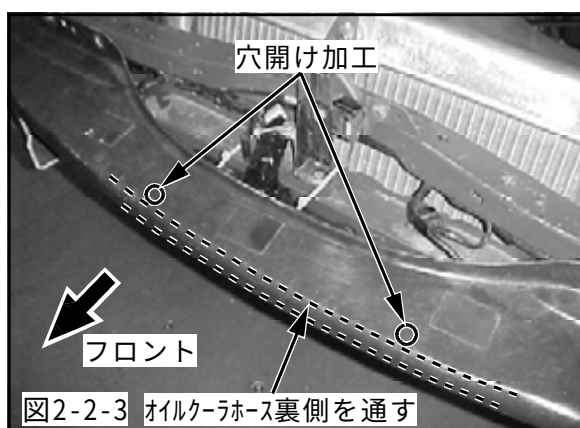


(5)タイラップ(大)を使用して、オイルクーラホース№1を車両に固定してください。(P42)(図2-2-2)



アドバイス

- ・当社インタークーラキット(1301-RZ013,014,015)と併用する場合、図2-2-2の位置では固定できないため、フロントレインフォースメントに穴開け加工を行ないタイラップ(大)を使用して固定してください。(P42)(図2-2-3)



- (6) オイルクーラホース№2(2本)をオイルクーラコア(左右各1個)に取付けてください。
この際、オイルクーラホース№2の図中A部がヘッドライト開閉時に、ベゼルと干渉しないよう調整し固定してください。
(図2-2-1,図2-2-4)(写真は助手席側)

アドバイス

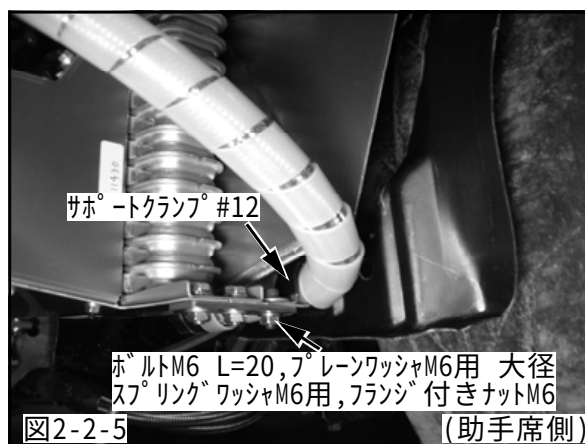
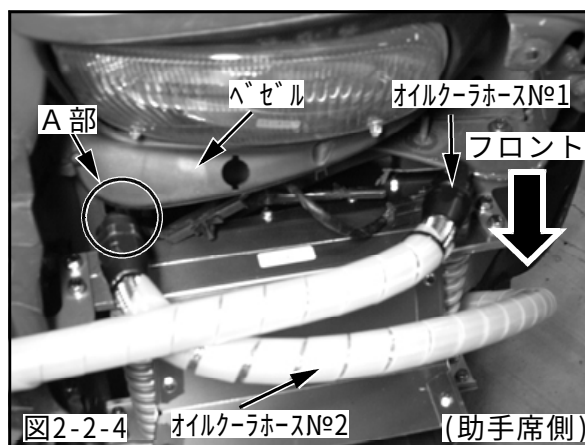
- ・オイルクーラホース№2がオイルクーラホース№1の下側を通るようにしてください。

- (7) ユニオンを図1-1-1の①(L),(R)に接続し、コネクタストッパで固定してください。(図1-1-1)

アドバイス

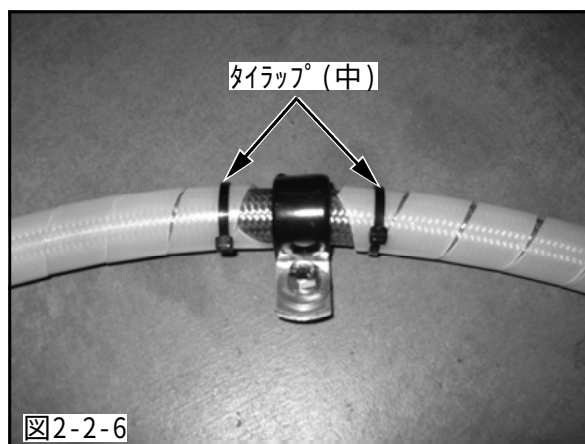
- ・ウォッシュタンクのオイルクーラホース№2に近い箇所にサーモシールを貼付け、遮熱してください。
(P45)

- (8) サポートクランプ#12, ボルトM6 L=20, プレーンワッシャM6用 大径, スプリングワッシャM6用, フランジ付きナットM6を使用して、オイルクーラホース№2をオイルクーラホースステーに固定してください。
(P29×2, P31×2, P33×2, P35×2, P44×2)(図2-2-5)



アドバイス

- ・サポートクランプ使用部分のスパイラルチューブをカッター等で切取り、タイラップ(中)を使用して、スパイラルチューブを固定してください。(P43)
(図2-2-6)

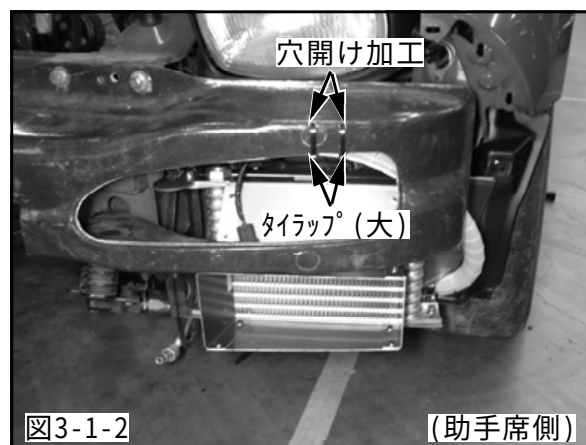


3. ノーマルパーツ加工

- (1) エアガイド右後とエアガイド左後の開口部とインナーフェンダが接触する部分を確認してください。
- (2) インナーフェンダを除外し、3.(1)で確認した部分をカッター等を使用して切取ってください。(図3-1-1)
- (3) インナーフェンダを車両に取付けてください。



- (4) レインフォースメントに穴開け加工を行ないタイラップ(大)を使用して、オイルクーラホース№2を固定してください。(P42) (図3-1-2)



注 意

- オイルクーラホースがボディなどに干渉しないように取付けて下さい。
干渉するとオイルクーラホースに無理な力がかかりフィッティングが折れる恐れがあります。

4. ノーマルパーツ取付け

- (1) レインフォースメントを取付けてください。
- (2) フロントバンパを取付けてください。
- (3) ブレーキダクトを取付けてください。
- (4) エンジンオイルを入れてください。

アドバイス

- ・ H K S 製エンジンオイルのご使用をお薦めいたします。

※取付作業終了後、必ず取扱説明書の「取付後の確認」に従って確認作業を行なってください。